

【表紙】

【提出書類】	訂正有価証券届出書
【提出先】	関東財務局長殿
【提出日】	2024年1月12日
【発行者名】	株式会社 s u s t e n キャピタル・マネジメント
【代表者の役職氏名】	代表取締役 岡野 大
【本店の所在の場所】	東京都港区虎ノ門一丁目3番1号 東京虎ノ門グローバルスクエア
【事務連絡者氏名】	北野 記実
【電話番号】	03-6810-7856
【届出の対象とした募集（売出）内国投資信託受益証券に係るファンドの名称】	米国株式アグレッシブ・ポートフォリオ
【届出の対象とした募集（売出）内国投資信託受益証券の金額】	当初自己設定額 1億円を上限とします。 継続申込額 1,000億円を上限とします。 ■
【縦覧に供する場所】	該当事項はありません。

## 1 【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

2023年8月21日付で関東財務局長に提出した有価証券届出書（以下「原届出書」といいます。）について販売会社が追加されることにより申込手数料を上限表示に変更するため、2024年以降の少額投資非課税制度（NISA）の記載に更新するため、また、記載事項の一部に訂正事項がありますのでこれを訂正するため、本訂正届出書を提出します。

## 2 【訂正の内容】

<訂正前> および <訂正後> に記載している下線部  は訂正部分を示します。

## 第一部 【証券情報】

### （4）【発行（売出）価格】

<訂正前>

(略)

<継続申込期間> 取得申込日の翌営業日の基準価額 とします。

なお、当ファンドの基準価額については、「(8)申込取扱場所」の照会先までお問合せください。

(略)

<訂正後>

(略)

<継続申込期間> 取得申込み受付日の翌営業日の基準価額 とします。

なお、当ファンドの基準価額については、販売会社または「(8)申込取扱場所」の照会先までお問合せください。

(略)

### （5）【申込手数料】

<訂正前>

ありません。

<訂正後>

3.3%（税抜3.0%）を上限として販売会社がそれぞれ定める申込手数料率を取得申込み受付日の翌営業日の基準価額に乘じて得た額が申込手数料となります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

### （6）【申込単位】

<訂正前>

販売会社が別途定める単位とし、詳細については、「(8)申込取扱場所」の照会先までお問い合わせください。

(略)

<訂正後>

販売会社が別途定める単位とします。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。販売会社については、「(8)申込取扱場所」の照会先までお問い合わせください。

(略)

### （9）【払込期日】

<訂正前>

(略)

詳細については、「(8)申込取扱場所」の照会先までお問い合わせください。

<訂正後>

(略)

詳細については、販売会社にお問い合わせください。

( 10 ) 【払込取扱場所】

<訂正前>

( 略 )

詳細については、「( 8 )申込取扱場所」の照会先までお問合せください。

<訂正後>

( 略 )

詳細については、販売会社にお問合せください。

## 第二部 【ファンド情報】

### 第1 【ファンドの状況】

#### 1 【ファンドの性格】

##### (1) 【ファンドの目的及び基本的性格】

<訂正前>

(略)

###### ファンドの特色

###### ① 目指すは長期的なリターンの最大化

投資効率(リスクあたりのリターンの大きさ)よりも長期的なリターンの最大化を優先して運用を行います。  
「リターンの幾何平均(Geometric mean)最大化(Maximize)」がファンド名の由来です。

###### ② 米国株式に投資(為替ヘッジなし)

主として米国に上場する株式に投資をし、為替ヘッジは行いません。  
米国の株式市場の動向に加えて、円安はプラスに(円高はマイナスに)影響します。

###### ③ 個別銘柄のような運用成果をNISAで実現

複数の銘柄に分散投資する投資信託でありながら、成長性のある株式への個別銘柄投資に似た動きで、ハイリスク/ハイリターンを目指すファンドです。  
なお、デリバティブの使用はヘッジ目的等に限定されるため、令和6年1月1日以降のNISA(少額投資非課税制度)における成長投資枠(特定非課税管理勘定)の対象商品となる予定です。

###### ④ 投資戦略の進化

長期的なリターンの最大化を目的として、投資戦略(計量モデルを含む)の継続的な改良を行います。  
投資戦略の変遷や現行版の詳細については、委託会社の当ファンド専用サイト(<https://geomax.funds.susten.jp>)にてご覧いただけます。

###### 投資戦略の詳細(2023年6月末時点)

資本資産価格モデル(CAPM)をベースに、取引流動性を加味した上でベータ(直近260営業日のNASDAQ指数に対する感応度)の高い上位20銘柄に均等に投資を行う。

取引対象	米国上場株式
リバランス	月次
制約条件	20銘柄均等配分(月中の比率の変動は許容し、月に一度リバランスを行う)

上記は資料作成時点の投資戦略です。内容は隨時、変更される可能性があります。

\*当ファンドはファミリーファンド方式で運用を行います。

\*NISAについては、販売会社により取扱いが異なる場合があります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。なお、税法が改正された場合には、変更される場合があります。

資金動向や市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

(略)

<訂正後>

(略)

###### ファンドの特色

## ① 目指すは長期的なリターンの最大化

投資効率(リスクあたりのリターンの大きさ)よりも長期的なリターンの最大化を優先して運用を行います。  
「リターンの幾何平均(Geometric mean)最大化(Maximize)」がファンド名の由来です。

## ② 米国株式に投資(為替ヘッジなし)

主として米国に上場する株式に投資をし、為替ヘッジは行いません。  
米国の株式市場の動向に加えて、円安はプラスに(円高はマイナスに)影響します。

## ③ 個別銘柄のような運用成果をNISAで実現

複数の銘柄に分散投資する投資信託でありながら、成長性のある株式への個別銘柄投資に似た動きで、ハイリスク・ハイリターンを目指すファンドです。  
なお、デリバティブの使用はヘッジ目的等に限定されるため、当ファンドは、NISA(少額投資非課税制度)における「成長投資枠(特定非課税管理勘定)」の対象商品となります。

## ④ 投資戦略の進化

長期的なリターンの最大化を目的として、投資戦略(計量モデルを含む)の継続的な改良を行います。  
投資戦略の変遷や現行版の詳細については、委託会社の当ファンド専用サイト(<https://geomax.funds.susten.jp>)にてご覧いただけます。

### 投資戦略の詳細(2023年6月末時点)

資本資産価格モデル(CAPM)をベースに、取引流動性を加味した上でベータ(直近260営業日のNASDAQ指数に対する感応度)の高い上位20銘柄に均等に投資を行う。

取引対象	米国上場株式
リバランス	月次
制約条件	20銘柄均等配分(月中の比率の変動は許容し、月に一度リバランスを行う)

上記は資料作成時点の投資戦略です。内容は隨時、変更される可能性があります。

＊当ファンドはファミリーファンド方式で運用を行います。  
＊NISAについては、販売会社により取扱いが異なる場合があります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。なお、税法が改正された場合等には、変更される場合があります。

資金動向や市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

(略)

## (2) 【ファンドの沿革】

<訂正前>

2023年9月6日 証券投資信託契約締結、設定、運用開始(予定)

<訂正後>

2023年9月6日 証券投資信託契約締結、設定、運用開始

## 3 【投資リスク】

<訂正前>

(略)

### <注意事項および免責事項>

米国株式アグレッシブ・ポートフォリオ(以下「当ファンド」といいます。)は、Morningstar, Inc.又はイボットソン・アソシエイツ・ジャパン株式会社を含むMorningstar, Inc.の関連会社(以下、これらの法人全てを総称して「Morningstarグループ」といいます。)が組成、推薦、販売または宣伝するものではありません。

(略)

<訂正後>

(略)

### <注意事項および免責事項>

米国株式アグレッシブ・ポートフォリオ(以下「当ファンド」といいます。)は、Morningstar, Inc.又はモーニングスター・ジャパン株式会社を含むMorningstar, Inc.の関連会社(以下、これらの法人全てを総称して「Morningstarグループ」といいます。)が組成、推薦、販売または宣伝するものではありません。

(略)

#### 4 【手数料等及び税金】

##### (1) 【申込手数料】

<訂正前>

ありません。

<訂正後>

3.3%（税抜3.0%）を上限として販売会社がそれぞれ定める申込手数料率を取得申込み受付日の翌営業日の基準価額に乗じて得た額が申込手数料となります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

累積投資契約に基づく収益分配金の再投資の場合、申込手数料はかかりません。

申込手数料は、商品および関連する投資環境の説明や情報提供など、ならびに購入に関する事務コストの対価として販売会社が得る手数料です。

##### (5) 【課税上の取扱い】

<訂正前>

(略)

公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA（ジュニアニーサ）」の適用対象です。また、当ファン  
ドは非課税累積投資契約に係る少額投資非課税制度「つみたてNISA（つみたてニーサ）」の適用対象です。

NISA、ジュニアNISAおよびつみたてNISAご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。販売会社で非課税口座を開設するなど一定の条件に該当する方が対象となります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

当ファン  
ドは、令和6年1月1日以降の少額投資非課税制度（NISA）の「成長投資枠（特定非課税管理勘定）」の対象となる予定ですが、販売会社により取扱いが異なる場合があります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

少額投資非課税制度（NISA）をご利用の場合、令和6年1月1日以降は、一定の額を上限として、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得及び譲渡所得が無期限で非課税となります。販売会社で非課税口座を開設するなど、一定の条件に該当する方が対象となります。また、令和6年1月1日以降は、税法上の要件を満たした商品を購入した場合に限り、非課税の適用を受けることができます。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

(略)

上記は、2023年6月末現在のものです。税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になる場合があります。

(略)

<訂正後>

(略)

(二) 少額投資非課税制度（NISA）をご利用の場合

当ファンドは、少額投資非課税制度（NISA）の「成長投資枠（特定非課税管理勘定）」の適用対象ですが、販売会社により取扱いが異なる場合があります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

NISAをご利用の場合、一定の額を上限として、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得及び譲渡所得が無期限で非課税となります。販売会社で非課税口座を開設するなど、一定の条件に該当する方が対象となります。また、税法上の要件を満たした商品を購入した場合に限り、非課税の適用を受けることができます。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

（略）

上記は、本書の日付現在のものです。税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になる場合があります。

（略）

## 5 【運用状況】

<訂正前>

（略）

最新の運用実績は、委託会社のホームページで運用状況を開示することを予定しています。

<訂正後>

（略）

最新の運用実績は、委託会社のホームページでご確認いただけます。

## 第2 【管理及び運営】

### 1 【申込（販売）手続等】

#### （4）申込（販売）手数料

<訂正前>

ありません。

<訂正後>

3.3%（税抜3.0%）を上限として販売会社がそれぞれ定める申込手数料率を取得申込み受付日の翌営業日の基準価額に乘じて得た額が申込手数料となります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

累積投資契約に基づく収益分配金の再投資の場合、申込手数料はかかりません。

#### （5）申込（販売）代金

<訂正前>

取得申込み受付日の翌営業日の基準価額に申込口数を乗じて得た額

<訂正後>

取得申込み受付日の翌営業日の基準価額に申込口数を乗じて得た額に、申込手数料と当該手数料に係る消費税等相当額を加算した額

### 第3 【ファンドの経理状況】

<訂正前>

当ファンドは、2023年9月6日から運用を開始する予定のため、該当事項はありません。  
(略)

<訂正後>

当ファンドは、2023年9月6日から運用を開始したため、該当事項はありません。  
(略)